

<小児科>

GIO (general instructional objective)

小児を診療するのに必要な基礎知識、技能、態度を修得する。すなわち、子ども自身や小児診療、小児疾患の特性を学ぶことにより、プライマリ・ケアに必要な知識、技能、態度を身につける

SBOs (specific behavioral objectives)

- (1) 患者、家族、医師関係
子どもや家族と良好な人間関係を築くとともに、心理・社会的背景に配慮できる
- (2) 医療面接病歴聴取
子どもや養育者との信頼関係に基づいて情報収集ができる
- (3) 身体診療
年齢に応じた適切な手技による系統的診療にて、子どもの状態を観察し重症度を評価できる
- (4) 診断問題解決
子どもの問題を病態、発育発達、心理社会的な側面から正しく把握できる
- (5) 診療技能
単独あるいは指導医のもとで各種技能を実施できる
- (6) 臨床検査
小児の特殊検査を含む臨床検査を指示し、結果を解釈できる
- (7) 治療
年齢、性、重症度に応じた治療計画を立案できる
- (8) チーム医療
医師、看護師、薬剤師、その他の医療職の役割を理解し、協調して医療ができる
- (9) 安全医療
医療安全の基本的考え方を理解し、管理の方策を身につける
- (10) 診療録の記載
問題解決志向型の診療録記載と退院要約を適切に作成できる

LS1 (learning strategy 1) On the job training

- (1) 上級医の指導のもとで入院患者および産科新生児の診療を行う
- (2) 木曜日の部長回診、月曜朝、毎日夕方のミニカンファレンスに参加し、症例提示を行う。
- (3) 上級医の指導により、小児疾患に関する各種検査を計画し実施する
- (4) 外来および救急外来診療において、迅速な初期対応を行い、上級医と相談しながら診療を進める

LS2 (learning strategy 2) 勉強会・カンファランス・学会など

- (1) 関連する科（産婦人科、間脳下垂体外科一など）との合同カンファレンスで担当患者の症例提示を行う
- (2) 興味を持った症例や病態に関して、自己学習した成果を発表する

週間予定

	朝	午前	午後
月曜日	ミニカンファレンス	病棟、産科新生児	外来、育児相談
火曜日	処置	病棟、産科新生児	外来、腎エコー
水曜日	処置	病棟、産科新生児	外来、育児相談
木曜日	処置	病棟、産科新生児	部長回診、カンファレンス
金曜日	処置	病棟、産科新生児	外来、心エコー

EV 評価

EPOC2 による評価方法（研修医⇔指導医）

※研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、EPOC2 評価システムに入力をする